



# 新規採用職員です！

令和3年度新規採用職員に抱負や意気込みを広報しもだ6、7月号で語ってもらいます。始まって1か月半、まだまだ分からないことも多いですが、早く市民の皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張ります。

まいりますので、よろしくお願ひいたします。市民の皆さまのご期待に添えるよう、まい進してまいります。

	17年ぶりに下田に戻りました。税務課資産税係 石井 直樹
	建設課都市住宅係 中田 一誠
	観光交流課観光企画係 白井 達也
	財務課財務係 稻本 萌代
	この度、市民保健課に配属となりました。介護保険の業務を担当しております。市民の皆様のお役に立てるよう努めています。どうぞよろしくお願い致します。
	建設課に配属となりました。まだまだ周りの方に助けていただければ幸いですが、一生懸命学んでまいります。
	この度、生涯学習課に配属となりました。まだまだ毎日周りの先輩方に助けられてばかりですが、早く市民の方々のお役に立てるよう努めています。
	この度、教育委員会に配属となりました。まだまだ毎日周りの先輩方に助けられてばかりですが、早く市民の方々のお役に立てるよう努めています。

## 下田市 職員募集!

令和4年度採用  
令和4年4月1日

**夏日程**

**募集職種及び採用予定人員**

(大卒・短大卒程度)

○一般事務職  
(高卒・短大卒程度)  
若干名

○土木・建築技術職  
(高卒以上)  
若干名

○水道技術職  
(高卒以上)  
若干名

○保健師  
若干名

○主任介護支援専門員・介護支援専門員  
若干名

**申込受付(土・日は除く)**  
6月18日(金)まで

**試験日程**

市ホームページで確認及びダウロードしてください  
8月上旬以降にお知らせする予定です。

**秋日程**

新型コロナウイルスに関する対応について  
試験会場の換気、消毒、十分な間隔を空けた配置等の配慮をします。

**高卒程度の採用試験について**

8月上旬以降にお知らせする予定です。

**受験資格の確認**

試験案内・受験申込書の配布

**高卒程度の採用試験について**

8月上旬以降にお知らせする予定です。

**島崎 清之(出身 東伊豆町)**

建設課土木管理係 技師  
建設課に下田市役所で働くいきがいについて聞きました。

**島崎 清之(出身 東伊豆町)**

建設課土木管理係 技師  
建設課に下田市役所で働くいきがいについて聞きました。

**年金額改定通知書**

4月から改定された新年度の年金額をお知らせするものです。

令和3年度は全部でどれだけ年金が支給されるのかが示されたものです。

6月初旬に届きます

**年金振込通知書**

支払月(基本的に偶数月)それぞれの月に支給される年金支払額などをお知らせするものです。

既に、「年金額改定通知書」や、「年金振込通知書」が届いている方は、令和3年度に支給される年金額が記載されていますので、ご確認ください。

**なぜ6月なの?**

令和3年度の年金額なのに、なぜ3月や4月に通知が届かず、6月なのかと疑問に思われる方もいらっしゃるかもしれません。

これは、4月に支給される年金は「4月、5月分」と、新年度の年金額になりますので、毎年6月初旬に新年度の年金だからです。6月に支給される年金が「4月、5月分」と、新年度の年金額になりますので、毎年6月初旬に新年度の通知が届きます。

**年度途中で通知が来ることも**

遺族年金を受給することになつた場合や、特別徴収(年金天引き)している健康保険税(料)があつた場合など、支給される年金額に変更があつた際には通知が届きますので、その都度ご確認ください。

また、インターネットを使用できる環境にある場合は、「ねんきんネット」でいつでも受給する年金額を確認できますので、ご利用ください。

問合せ先  
市民保健課国保年金係  
(窓口③) 6月22日

**～世界～のSDGsのまちへ～**

今回、環境についてのお話です。

SDGsという言葉、テレビなどで耳にしたことがありますか?今、国際世界では、人類が今後も地球上で快適な暮らしを継続できる社会を目指す、という大きなチャレンジに取り組んでいます。それが、持続可能な開発目標と呼ばれる、通称SDGsです。

このマークのバッジをつけている人を見かけたことがありますか?それが、SDGsに取り組んでいます。このマークのバッジをつけている人を見かけたことがありますね。「環境」には浅いところから深いところがあるのです。昭和の高度経済成長の時代には、公害問題が深刻化しました。工場の排水を河川に流して、その川の魚が死んだり、あるいは、その魚を食べた人がひどい健康被害に遭つたり、といったことですね。

時代の生活レベルにするなんでもういいわけではありません。しかし、古紙を回収したり、マナー利用を控えたりなど、暮らしを工夫して、エネルギー消費を減らし、リサイクルを推進等できることがあるはずです。一人ひとりが自分にできることに取り組んで、みんなで世界一のSDGsのまちを目指しましょう!

司馬遼太郎氏が、人間は自然の中で生かされているのだということを言っていましたが、それと通底しています。無論、電気をやめて、江戸時代の生活レベルにするなんでもういいわけではありません。しかし、時代の生活レベルにするなんでもういいわけではありません。だから、エネルギーを使い放題に便利な暮らしを享受するのではなく、生活そのものから組み直すべきではないか、という概念に変わっていきます。

では、我々人間もじつは自然の一部に過ぎないのだ、だから、環境対策をしようと、いうのが少し前までの環境保全の基本姿勢でしたが、今は、我々人間もじつは自然の一部に過ぎないのだ、だから、環境対策をしようと、いうのが少し前までの環境保全の基本姿勢でしたが、今は、我々人間もじつは自然の一部に過ぎないのだ、だから、環境対策をしようと、いうのが少し前までの環境保全の基本姿勢でした。では、我々人間もじつは自然の一部に過ぎないのだ、だから、環境対策をしようと、いうのが少し前までの環境保全の基本姿勢でした。

そこで、人間が困ることがないよう環境対策をしようと、いうのが少し前までの環境保全の基本姿勢でした。